

【2学期終業式】12月22日（金）

「実ほど頭を垂れる稲穂かな」 謙虚であれ！

22日（金）に2学期終業式を行いました。寒い中でしたが、全校生徒の態度や各学年の代表者の言葉が素晴らしく、とても引きしまった凜とした2学期終業式となりました。

校長先生からは、2学期の生徒達の活躍と頑張りに対して称賛の言葉がありました。また「**実ほど頭を垂れる稲穂かな**」の言葉を生徒達に伝えられ「**謙虚な姿勢を大切にし、日々精進すること**」「**感謝の心を持つこと**」の話がありました。

また、式終了後、12月26日（火）に県アンサンブルコンテストに出場する吹奏楽部の生徒達の演奏を聴きました。本番まであと少しですが、練習の成果をしっかりと発揮してほしいと思います。



各学年の代表生徒の言葉を紹介します。

3名とも素晴らしい発表でした。

【1年生代表】

私は今学期、学級委員長を務めました。学級のリーダーとして、様々な場面で指示を出すことは出来ましたが、学級の中できちんと出来ていない人への注意が甘く、疎かになったことがありました。今回の生徒会選挙で1年執行委員として選んでいた



いただいたので、その役職に恥じぬよう、皆に指示を出すだけでなく、改

善できるまで根気強く注意をし、より良い学級、学年、学校を目指していきたいと思います。（中略）今学期1年生は、初めて経験する行事に向けて、各学級で熱心に協力して練習に取り組むことができていました。努力を重ねたという満足感がありましたが、先輩方の素晴らしさに圧倒され、自分たちはまだまだだと反省することもありました。学習面でも、それぞれのクラスが勉強に必死に取り組んでいましたが、どうしても授業に集中できなくて先生方から注意を受けたり、休み時間に廊下や教室で走り回ったり、大声を出したりして落ち着きのない人を見かけることがありました。そこで、3学期は皆が楽しく安全に過ごすために一人一人が周りをよく見て、安全に気をつけて生活することを大切にしたいと思います。もっといい学年になるために、3学期も皆で協力して学習や部活動、学校行事に取り組んでいきましょう。

【2年生代表】

私は、この2学期頑張ったこと、行事をとおして学んだことがあります。まず、頑張ったことは、社会の中で苦手な歴史につ

いて、以前よりも多く時間をとって学習したことです。以前は、単語をばらばらに覚えていたので、頭の中でうまく整理できておらず、出来事を時系列順に並べ直す問題が特に苦手でした。そこで、歴史全体の大まかな流れをつかんでから問題集を解くことで単語を歴史の流れに結び付けて覚えられるようになり、テストの点数が大幅に上がりました。点数が上がったことも嬉しかったのですが、自分で工夫して作り上げた勉強法で成功を収めることができたので、達成感を味わうことができました。

次に行事を通して学んだことは、「日々の学校生活の中で大切にしなければならないことは、社会においても変わらない」ということです。私たち2年生は11月に職場体験学習がありました。私はセブンイレブンに体験をしに行きました。ペットボトルや缶のラベルの向きをひとつずつそろえたりなど、細かいところまで目を通し



常によりよい状況を保つことの大切さも学ぶことができました。それぞれ行く場所や仕事内容は異なりましたが、共通していることは、どの職業でも「挨拶」や「時間を守る」など、学校で大切と言われていることと同じでした。

充実した2学期でしたが、その反面、課題もあります。それは授業中に私語が多いことです。先生に呼びかけをされないといけない人もいるので2学期は呼びかけがなくても全員が気づき行動できるようにしたいです。3学期は締め括りの学期でもあり、最上級生になるための準備の学期でもあります。一人一人が最上級生になるという自覚を持ち、行動で先輩としての姿が後輩に示せるような学年にしていきたいです。

【3年生代表】

私は、2学期を振り返って、自分自身の成長を感じる時が多かったです。また、たくさんの行事を通して、学級・学年全体が一つになっていくのを感じました。体育大会では、ブロック長として学級と黄組全体をまとめ、優勝を目指して頑張りました。



優勝こそはできなかったものの、閉会式を終えた後のみんなの表情は達成感に溢れていました。また、合唱コンクールでは、「金賞」そして「アルカスさせぼで歌う」という目標を持って、練習に励みました。正直、最初はこのクラスで金賞を取れるのかなと不安に思う時もありましたが、日々仲間と努力していく中で、徐々に自信が出てきて、本番を迎える頃には、何があろうとクラスで絶対に金賞を取り、アルカスに行くぞと、強い気持ちに変わっていました。見事金賞を受賞することができ、アルカス佐世保で歌うことが決まった時は、自分でもびっくりするくらい涙があふれてきました。

このように、2学期では行事を通していく中で、仲間と協力することの大切さ、重要性を感じるのと同時に自分自身と学級が成長していることを実感しました。

また、学習面でも、自分が望む高校に進学するために、仲間と教え合い、励まし合いながら日々努力を重ねていきました。

3学期はそれぞれの学年のまとめの時期、特に3年生は中学生活、そして毎日当たり前のよう過ぎしてきた仲間たちとの別れを告げなくてはならない時期です。受験を乗り越えるべく、3年間とともに過ぎしてきた仲間たちと青春真っ只中である「今」を大切に、全力で毎日を送っていきたいです。そして最後はみんな笑顔で、この中里中学校を卒業できたらいいなと思っています。